

# 競技注意事項

## 1. 競技規則について

本大会は、2022年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により行う。なお、TR5.2及び(国内)競技用靴に関する主要規則を適用する。ただし、フィールド専用シューズのみ適用除外措置とする。

## 2. 競技場の使用について

- (1) 競技場及び補助競技場の練習については「本競技場・練習会場の使用について」を参照のこと。全ての時間帯、係員の指示に従って使用すること。
- (2) 服装、競技用靴、アスリートビブスについては、競技規則 TR5 による。スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳は12mm以内とする。いずれの場合も本数は11本以内とし、スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。
- (3) 医務室は、1階ダッグアウト内に置く。
- (4) 本競技場及び第1～3練習会場は、ADカードのない者は入場できない。また、備え付け以外の用器具は原則使用できない。
- (5) 砲丸を使用した練習、棒高跳びの練習は、本競技場のみとする。
- (6) 競技場内における貴重品の管理は各自の責任において行う。

## 3. 招集について

- (1) 招集所は本競技場南北マラソングート外（第1，4コーナー付近）に設置する。
- (2) 招集に遅れた者は棄権と見なし、出場を認めない。
- (3) 棄権する者は「欠場届」を招集開始時刻までにTICに提出する。
- (4) 招集時刻は競技開始時刻を基準として以下の通りとする。

種目	項目	招集完了時刻
トラック種目	リレーを含む全トラック競技	競技開始 20分前
フィールド種目	走高跳・走幅跳・砲丸投	競技開始 40分前
	棒高跳	競技開始 90分前
四種競技	走高跳・砲丸投	競技開始 40分前

- (5) 招集完了時刻までに競技者本人（代理人は認めない）が招集所に行き、ユニフォーム、アスリートビブス、競技用靴のスパイクピンの長さ（9mm以内、走高跳は12mm以内）の点検を受ける。また、衣類及び競技場内へ持ち込む物品の確認を受ける。その後はその場を離れず係員の指示に従う。
- (6) 個人種目とリレー種目を同時に出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が当該競技の招集開始時刻までに、「二種目同時出場届」に記入し、TICに提出する。
- (7) 招集所から本競技場への入場及び退場は全て係員の指示に従う。

## 4. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブス及び腰ナンバー標識は、主催者で準備した物を使用する。
- (2) アスリートビブスは胸と背に確実に留める。ただし、跳躍競技の競技者は背または胸につけるだけでもよい。
- (3) トラック種目に出場する競技者（リレーは4走者のみ）は、腰ナンバー標識をユニフォーム下衣の右やや後方に留める。
- (4) 四種競技の最終種目では、順位を示す特別なアスリートビブスの着用は行わない。

## 5. 競技方法について

### (1) スタートについて

- 不正スタートは1回で失格とする。四種競技は2回目以降の不正スタートをした者が失格となる。
- スタート時の不適切行為に関しては、審判長によって警告（イエローカード）を与えられることがある。本大会は種目ごとの累積とし、同一種目のイエローカード2枚で当該種目のみ失格（レッドカード）とする。但し、競技会からは除外しない。

(2) 予選のあるトラック種目は、1500mは12名、他のトラック種目は8名で決勝を行う。決勝に進む人数を超えた場合は、同記録者の1/1000秒を判定して決勝進出者を決定する。それでも決められない場合は抽選により決定する。決勝のレーン抽選は、主催者が公平に行う。

### (3) 長距離種目について

3000mは安全確保のため、グループスタートを採用する。危険防止のため、第2グループのスタートラインから10mは代用縁石を置かない。また、給水所をバックストレートに設ける。

### (4) リレー競技について

- リレーオーダー用紙は、予選は各都県監督から受け取る。決勝はTICに各校監督が取りにくること。（9日17時まで、10日9時から）
- リレーオーダー用紙を1部作成し、第1組の招集完了時刻の2時間前から1時間前までにTICへ提出する。
- リレーオーダー用紙の監督署名は、各参加校の監督のものとする。
- リレー競技においては、同一系のユニフォームを着用する。
- 第2～4走者は、競技役員から渡されたマーカーを1ヶ所使用することができる。渡されたマーカー以外の使用は認めない。

(5) 走高跳、棒高跳におけるバーの上げ方は以下の通りとする。ただし、悪天候などにより審判長の判断で高さを変更することもある。

決勝	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子走高跳	1m60・1m80	1m65	1m70-75-80-85 以降3cm
女子走高跳	1m35・1m50	1m40	1m45-50-55-60 以降3cm
男子棒高跳	2m70・3m00 3m50・4m00	3m00	3m20-40-60 以降10cm
四種競技	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子走高跳	1m40・1m60	1m45	1m48-51-54-57 以降3cm
女子走高跳	1m15・1m40	1m20	1m23-26-29-32 以降3cm

### (6) 走幅跳について

2つの並行するピットで2組に分けて決勝を行う。3回の試技後、記録上位8名でさらに3回の試技を行う。なお、4回目以降の試技はそれぞれのピットで行う。3回目終了後に足合わせの時間は設けない。

## 6. 用器具について

- 棒高跳用ポール以外の器具は、競技場備え付けのものを使用する。
- 棒高跳用ポールは、個人所有のものを検査の上、使用することができる。ポールの検査は、8月9日の11:00から棒高跳びピットで行う。

## 7. 商標について

別紙を参照すること。

## 8. 表彰について

- (1) 各種目の入賞者は8位までとする。1位から3位には賞状とメダル、4位から8位までには賞状を授与する。入賞者は、本競技場内で表彰を行う。
- (2) 都県対抗は、各種目1位8点、2位7点、以下6・5・4・3・2・1点とし、その合計点で順位をつける。合計得点が同点の場合は、上位入賞者が多い都県を上位とする。
- (3) 男子総合優勝と女子総合優勝の都県には、河野謙三杯を、男女総合優勝の都県には、臼木信雄杯を授与し、男女総合と男子総合、女子総合の1位から3位までの都県には賞状を授与する。
- (4) リレー優勝校には優勝杯を授与する。また、前年度優勝校にはレプリカを授与する。
- (5) 全競技者の中より、優秀選手賞を男女1名に授与する。

## 9. 結果発表と抗議について

- (1) 各種目の結果発表は電光掲示板、アナウンス及びWEB上で行う。
- (2) 発表された結果に対する抗議は、正式発表後（予選・決勝ともに15分以内、ただし翌日に決勝が行われる予選については30分以内）に各都県監督がTICを通じて審判長に対して口頭で行い、控室で待機する。さらに、この裁定に不満の場合は預託金10,000円を添えて、TICもしくは担当総務員を通じてジュリーに文書で申し出る。

## 10. その他

- (1) 大会運営の必要に応じて競技役員から指示が出たときは、その指示に従うこと。
- (2) 競技中に発生した事故については、応急処置を主催者で行うが、以降の責任は負わない。
- (3) 競技はすべて都県対抗であるため、競技用ユニフォームは、都県ごとに統一されたものを使用すること。なお、競技者の服装は、中学生らしく節度ある服装とすること。
- (4) 本競技場内のテントの設営、のぼり旗及び横断幕の設置については、すべて係員の指示に従い、細部については「会場関係注意事項」を参照のこと。
- (5) 物品の管理については、各自の責任において行い、紛失、盗難、事故などが起こらないように注意すること。
- (6) ゴミの処理については、原則各都県及び各自で持ち帰り、競技場内に捨てないこと。
- (7) 本大会は1都7県対抗であるため、大会期間中とは開会式から閉会式までとし、選手全員が参加すること。
- (8) 招集所、競技場所への通信・映像・音楽機器等の持込みは禁止する。(TR6.3.2)
- (9) ADカードで規制しているエリアには、対象者以外は立ち入ることはできない。
- (10) 新型コロナウイルス感染症等の蔓延防止対策のための日本陸連陸上競技活動開催のガイダンス及び主催者の大会開催についての感染症対策を遵守し、申込みから大会終了まで指示に従うこと。場合によっては参加を認めない、または、退場となることもある。

## 商標について

商標の規定については、「競技会における広告および展示物に関する規定」を遵守すること。これに違反した場合は、主催者で処置する。

- (1) 上半身の衣類（ベスト・Tシャツ・レオタード・その他アスリートキット等）
  - ・製造会社名／ロゴ：1つ／一箇所 40 c㎡以内、最大の高さ5 cm以内
  - ・アスリートスポンサー名／ロゴ：2箇所 40 c㎡以内、最大の高さ5 cm以内
  - ・トップス、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケット製造会社名／ロゴを衣類の前（右胸か左胸）に一箇所表示できる。その大きさは、40 c㎡以内、最大の高さ5 cm以内とする。
- (2) 下半身の衣類（ショーツ・タイツ・レギンス・レオタード・その他アスリートキット等）
  - ・製造会社名／ロゴ：1箇所 40 c㎡以内、最大の高さ5 cm
  - ・アスリートスポンサー名／ロゴ：2箇所 40 c㎡以内、最大の高さ5 cm
- (3) その他のアパレル（靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームバンド、メガネ、サングラスなど）
  - ・製造会社名／ロゴ：1つ 6 c㎡以内、最大の高さは3 cm
- (4) バッグ類
  - ・製造会社名／ロゴ：1つ 40 c㎡以内、最大の高さは5 cm
  - ・アスリートスポンサー名／ロゴ：2つ 40 c㎡以内、最大の高さ5 cm
- (5) すべてのタオルおよびブランケット
  - ・製造会社名／ロゴ：1つ 40 c㎡以内、最大の高さは5 cm
  - ・アスリートスポンサー名／ロゴ：2つ 40 c㎡以内、最大の高さ5 cm
- (6) 都道府県名／ロゴ
  - ・所属する都道府県名／ロゴをベストまたはレオタードの前部および後部にそれぞれ1つ表示することができる。また、パンツまたはレオタード（下）にも1つ表示することができる。
- (7) 競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。